

1. 活動のテーマ

<テーマ>

色

<テーマの設定理由>

- ・幼児組は異年齢保育で過ごす場を多く持っている
- ・春の散策時に身近な自然物について声をかけていたところ興味を示し、色の違いなどを探す姿があった。
- ・カラーセロファンで色付メガネを作って散歩にでると、色の変化に気づき始めた。

2. 活動スケジュール

- ・色水遊びや製作（絵の具塗りや染紙）の中で色への興味を持つ
- ・感触遊びを通しての色の違い・変化・美しさに触れる
- ・運動会への取り組み 5歳児 染め布にてソーラン節の帯作り、3・4歳児 色にまつわるお遊戯を取り入れる

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・寒天 ・スライム ・色水 ・絵の具を入れた氷 ・容器やタライなど

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

感触遊びを通しての色の違い・変化・美しさに触れる

外での水遊びが行えない時には様々な感触遊びを取り入れるようにした。寒天、色水プール、氷絵の具などで遊び、色の見え方混ざり方や変化していく様子を楽しみながら色の美しさに触れていた。透ける材料の時は様々な角度から眺めるなど観察の仕方にも変化が見られた。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

友だちと同じテーブルで遊んでいても選ぶ色の違いによって見えてくるものが違ったり、混ぜ方によって変化があることを見せ合ったり「何色使ったの?」と尋ねたりして友だち同士の関わりも楽しみながら遊んでいた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

子どもたちは感触遊びを好み、嫌がる子どもがいなかったのが様々な遊びを提供してきた。その中で色の美しさに触れたり混ざり合う楽しさを味わったりすることが出来たと思う。混ぜて新しい色を作ることだけでなくの重なったことで見え方が変化することや似た色でも微妙に違いがあることにも気づき、興味を示していた。